

令和元年度

# 札幌市軌道事業会計決算書

札幌市



令和元年度札幌市軌道事業会計決算認定の件

令和2年(2020年)9月23日提出

札幌市長 秋 元 克 広

下記について、監査委員の意見を付けて、別紙のとおり認定に付する。

記

令和元年度札幌市軌道事業会計決算



# 目 次

	頁
I 令和元年度札幌市軌道事業決算の概要 .....	1
II 令和元年度札幌市軌道事業決算報告書及び財務諸表 .....	6
1 決算報告書	
令和元年度札幌市軌道事業決算報告書 .....	6
2 財務諸表	
(1) 令和元年度札幌市軌道事業損益計算書 .....	10
(2) 令和元年度札幌市軌道事業剰余金計算書 .....	11
(3) 令和元年度札幌市軌道事業欠損金処理計算書 .....	12
(4) 令和元年度札幌市軌道事業貸借対照表 .....	13
(5) 附属明細書 .....	18
ア 令和元年度札幌市軌道事業キャッシュ・フロー計算書 .....	18
イ 収益費用明細書 .....	19
ウ 固定資産明細書 .....	24
(ア) 有形固定資産明細書 .....	24
(イ) 無形固定資産明細書 .....	24
(ウ) 投資明細書 .....	24
エ 企業債明細書 .....	26
III 令和元年度札幌市軌道事業報告書 .....	29
1 概 況	
(1) 議会議決事項 .....	29
(2) 行政官庁認可事項 .....	29
(3) 職員に関する事項 .....	30
(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項 .....	31
2 工 事	
(1) 建設改良工事の概況 .....	33
(2) 保存工事の概況 .....	34

3	業 務	
(1)	業務量	35
(2)	事業収入（経常収益）に関する事項	35
(3)	事業費（経常費用）に関する事項	35
(4)	その他主要な事項	35
4	会 計	
(1)	重要契約の要旨	36
(2)	企業債及び一時借入金の概況	36
(3)	その他会計経理に関する重要事項	36
5	そ の 他	
	他会計補助金等の使途について	37
	(参 考 資 料)	
	令和元年度札幌市軌道事業会計決算総括表	38

# I 令和元年度札幌市軌道事業決算の概要

本年度の軌道事業は、変電所の新築工事、低床車両の製造、既設停留場の改修工事を行うなど、安全運行の確保と輸送サービスの向上に努めたところである。

本年度の経営状況については、乗車料収入が前年度よりも減少したことや、経費が増加したことにより、収益的収支では損失となった。

なお、令和元年度決算の概要は、以下のとおりである。

## 1 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

収入では、

予 算 額	決 算 額	予算額に対する増減△	執 行 率
円 2,053,000,000	円 2,000,428,517	△ 円 52,571,483	% 97.4

支出では、

予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
円 2,235,000,000	円 2,054,665,924	円 180,334,076	% 91.9

となり、収益的収入支出差引において、予定不足額 182,000,000円に対し、決算では、54,237,407円の不足額で、差引 127,762,593円の好転となった。

### (2) 資本的収入及び支出

収入では、

予 算 額	決 算 額	予算額に対する増減△	執 行 率
円 2,812,000,000	円 1,762,202,833	△ 円 1,049,797,167	% 62.7

支出では、

予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
円 2,975,000,000	円 1,921,222,322	円 998,000,000	円 55,777,678	% 64.6

となった。

## 2 建設改良事業の概況

建設改良費の総額は、1,768,294,064円であり、この内容としては、変電所の新築工事、低床車両の製造、既設停留場の改修工事等である。

## 3 輸送の概況

前年度に比較した運輸成績は、

区 分	元 年 度	30 年 度	対前年度増減△	増 減 △ 率
走 行 キ ロ 数	886,887 km	896,440 km	△ 9,553 km	△ 1.1 %
輸 送 人 員	8,580,401 人	8,765,569 人	△ 185,168 人	△ 2.1 %
1 日平均輸送人員	23,444 人	24,081 人	△ 637 人	△ 2.6 %

となった。

## 4 財政状況

### (1) 損益の状況

本年度決算の損益の状況は、次のとおりとなった。

区 分	軌 道 事 業
経 常 損 △ 益	△ 66,910,047 円
特 別 損 △ 益	△ 7,988,085 円
計（純損△益）	△ 74,898,132 円

なお、経常損益については、前年度の利益 5,116,572円に対し 72,026,619円の悪化であり、これは、乗車料収入の減少及び経費の増加が主な要因である。

この結果、本年度末の未処理欠損金は、484,208,864円となり、これは、営業収益に対して 35.6%である。

なお、過去5年間の経常収益率  $\left[ \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100 \right]$  は、次のとおりである。

年 度	27	28	29	30	元
経 常 収 益 率	92.1 %	96.2 %	100.9 %	100.3 %	96.6 %

### (2) 資金の状況

本年度末における資金の状況は、284,440,810円の資金残となっており、その内訳は、過年度分内部留保資金 363,082,899円、当年度の収益的収支の差引不足額 54,237,407円、資本的収支の差引不足額 159,019,489円及び当年度分損益勘定留保資金等 134,614,807円である。



(3) 費用の構成等

主な費用の総費用（特別損失を除く。）に占める比率、乗車料収入に対する人件費の比率及び走行1キロメートル当たりの収支は、次のとおりである。

ア 費用構成比率

区 分	人 件 費	減 価 償 却 費	支 払 利 息 等	そ の 他	計
金 額	円 661,301,128	円 622,231,255	円 8,499,016	円 668,629,044	円 1,960,660,443
費用構成比率	% 33.7	% 31.7	% 0.5	% 34.1	% 100.0

イ 乗車料収入に対する人件費比率

区 分	元 年 度	30 年 度
人 件 費 比 率	% 50.8	% 53.1

ウ 走行1キロメートル当たり収支（経常損益）

区 分	元 年 度	30 年 度	増 減 △ 率
収 益	円 2,135.28	円 2,094.35	% 2.0
費 用	2,210.72	2,088.64	5.8
損 △ 益	△ 75.44	5.71	—

以上が令和元年度決算の概要であるが、今後とも経営の健全化に積極的に取り組み、経営基盤の強化に努めるとともに、市民の足として、その使命達成に向けて努力していく所存である。



# 決算報告書及び財務諸表





## Ⅱ 令和元年度札幌市軌道事業決算報告書及び財務諸表

### 1 決算報告書

令和元年度札幌市

#### (1) 収益的収入及び支出

##### 収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の 規定による支出額に係る財源充 当額
第1款軌道事業収益	2,053,000,000	0	0
第1項営業収益	1,526,000,000	0	0
第2項営業外収益	527,000,000	0	0
第3項特別利益	0	0	0

##### 支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支 出額
第1款軌道事業費用	2,235,000,000	0	0	0	0
第1項営業費用	2,151,000,000	0	0	0	0
第2項営業外費用	64,000,000	0	0	0	0
第3項特別損失	10,000,000	0	0	0	0
第4項予備費	10,000,000	0	0	0	0

## 軌道事業決算報告書

注 備考欄の数値は、消費税及び地方消費税の仮受額又は仮払額で、決算額の内数である。

(単位 円)

額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計			
2,053,000,000	2,000,428,517	△ 52,571,483	
1,526,000,000	1,467,904,181	△ 58,095,819	105,880,494
527,000,000	530,511,843	3,511,843	809,147
0	2,012,493	2,012,493	

(単位 円)

額			決算額	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不用額	備考
小計	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額	合計				
2,235,000,000	0	2,235,000,000	2,054,665,924	0	180,334,076	
2,151,000,000	0	2,151,000,000	1,997,194,818	0	153,805,182	56,546,249
64,000,000	0	64,000,000	47,470,528	0	16,529,472	505
10,000,000	0	10,000,000	10,000,578	0	△ 578	
10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条 の規定による繰越額に 係る財源充当額
第1款 資本的収入	1,586,000,000	1,226,000,000	2,812,000,000	0
第1項 企業債	315,000,000	40,900,000	355,900,000	0
第2項 国庫補助金	0	32,600,000	32,600,000	0
第3項 他会計補助金	8,000,000	24,500,000	32,500,000	0
第4項 負担金	1,263,000,000	1,128,000,000	2,391,000,000	0

## 支 出

区 分	予 算 額						
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費通次 繰 越 額
第1款 資本的支出	1,749,000,000	1,226,000,000	0	0	2,975,000,000	0	0
第1項 建設改良費	1,586,000,000	1,226,000,000	0	0	2,812,000,000	0	0
第2項 企業債償還金	153,000,000	0	0	0	153,000,000	0	0
第3項 予備費	10,000,000	0	0	0	10,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額159,019,489円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額



(単位 円)

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
継続費通次繰越額 に係る財源充当額	合計			
0	2,812,000,000	1,762,202,833	△ 1,049,797,167	
0	355,900,000	295,000,000	△ 60,900,000	
0	32,600,000	0	△ 32,600,000	
0	32,500,000	7,900,000	△ 24,600,000	
0	2,391,000,000	1,459,302,833	△ 931,697,167	

(単位 円)

合計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費通次 繰越額	合計		
2,975,000,000	1,921,222,322	998,000,000	0	998,000,000	55,777,678	
2,812,000,000	1,768,294,064	998,000,000	0	998,000,000	45,705,936	144,513,700
153,000,000	152,928,258	0	0	0	71,742	
10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	

20,660,725円及び過年度分損益勘定留保資金 138,358,764円で補填した。

## 2 財 務 諸 表

### (1) 令和元年度札幌市軌道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 運輸収益	1,302,827,616		
(2) 運輸雑収益	<u>59,196,071</u>	1,362,023,687	
2 営業費用			
(1) 線路保存費	164,189,563		
(2) 電路保存費	91,095,956		
(3) 車両保存費	238,789,414		
(4) 運転費	595,974,204		
(5) 運輸管理費	228,368,177		
(6) 減価償却費	<u>622,231,255</u>	<u>1,940,648,569</u>	
営業損失			578,624,882
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	189,216		
(2) 他会計補助金	89,148,739		
(3) 長期前受金戻入	430,342,658		
(4) 雑収益	<u>12,046,096</u>	531,726,709	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	8,499,016		
(2) 雑支出	<u>11,512,858</u>	<u>20,011,874</u>	<u>511,714,835</u>
経常損失			66,910,047
5 特別利益			
(1) その他特別利益	<u>2,012,493</u>	2,012,493	
6 特別損失			
(1) その他特別損失	<u>10,000,578</u>	<u>10,000,578</u>	<u>△ 7,988,085</u>
当年度純損失			<u>74,898,132</u>
前年度繰越欠損金			<u>409,310,732</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>484,208,864</u></u>

(2) 令和元年度札幌市軌道事業剰余金計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	利益剰余金		資本合計
	自己資本金	未処理欠損金	利益剰余金合計	
前年度末残高	964,006,784	△ 409,310,732	△ 409,310,732	554,696,052
前年度処分額	0	0	0	0
処分後残高	964,006,784	△ 409,310,732	△ 409,310,732	554,696,052
当年度変動額	0	△ 74,898,132	△ 74,898,132	△ 74,898,132
当年度純損失	0	△ 74,898,132	△ 74,898,132	△ 74,898,132
当年度末残高	964,006,784	(当年度未処理欠損金) △ 484,208,864	△ 484,208,864	479,797,920

(3) 令和元年度札幌市軌道事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資 本 金	資 本 剩 余 金	未 処 理 欠 損 金
当 年 度 末 残 高	964,006,784	0	△ 484,208,864
欠 損 金 処 理 額	0	0	0
処 理 後 残 高	964,006,784	0	(繰越欠損金) △ 484,208,864

(4) 令和元年度札幌市軌道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 運送施設有形固定資産

イ 土 地		165,020,896
ロ 建 物	940,411,047	
減価償却累計額	<u>△ 718,758,722</u>	221,652,325
ハ 線 路 設 備	6,203,484,737	
減価償却累計額	<u>△ 2,247,518,312</u>	3,955,966,425
ニ 電 路 設 備	1,910,371,631	
減価償却累計額	<u>△ 595,766,032</u>	1,314,605,599
ホ その他構築物	44,333,023	
減価償却累計額	<u>△ 27,028,184</u>	17,304,839
ヘ 車 両	4,942,587,448	
減価償却累計額	<u>△ 3,171,880,042</u>	1,770,707,406
ト 機 械 装 置	913,308,736	
減価償却累計額	<u>△ 713,122,017</u>	200,186,719
チ 工具、器具及び備品	191,545,949	
減価償却累計額	<u>△ 169,392,762</u>	22,153,187
リ 建設仮勘定		<u>1,075,255,217</u>

運送施設有形固定資産合計

8,742,852,613

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		199,271
ロ その他無形固定資産		<u>8,598,537</u>

無形固定資産合計

8,797,808

(3) 投資その他の資産

イ 投資有価証券		<u>87,600,000</u>
----------	--	-------------------

投資その他の資産合計

87,600,000

固定資産合計

8,839,250,421

## 2 流動資産

(1) 預	金	336,099,976	
(2) 現	金	3,835,428	
(3) 未	収	金	1,185,104,169
(4) そ の 他 流 動 資 産		<u>2,500</u>	

流動資産合計

1,525,042,073

資産合計

10,364,292,494

## 負債の部

### 3 固定負債

(1) 企	業	債	2,380,514,119
(2) 引	当	金	<u>309,607,822</u>

固定負債合計

2,690,121,941

### 4 流動負債

(1) 企	業	債	166,346,552	
(2) 未	払	金	1,211,733,077	
(3) 未	払	費	用	234,271
(4) 引	当	金	22,099,429	
(5) 保	証	金	<u>6,534,486</u>	

流動負債合計

1,406,947,815

### 5 繰延収益

(1) 長	期	前	受	金								
イ	受	贈	財	産	評	価	額	27,277,000				
					収	益	化	累	計	額	<u>△ 10,613,050</u>	16,663,950
ロ	国	庫	補	助	金			49,250,709				
					収	益	化	累	計	額	<u>△ 20,563,594</u>	28,687,115
ハ	他	会	計	補	助	金		4,403,442,096				
					収	益	化	累	計	額	<u>△ 1,853,997,815</u>	2,549,444,281



## 注記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

その他有価証券 移動平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産

##### (イ) 減価償却の方法

平成22年度以前に取得した資産のうち、建物の一部については定額法、その他は定率法

平成23年度以降に取得した資産のうち、車両については定率法、その他は定額法

##### (ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数 (年)
建物	8～50
線路設備	8～32
電路設備	5～45
車両	13
機械装置	6～20
工具、器具及び備品	2～20

##### ロ 無形固定資産

##### (イ) 減価償却の方法

定額法

##### (ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数 (年)
施設利用権	15
その他無形固定資産	5

#### (3) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員への退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する額を計上している。

##### ロ 賞与引当金

職員への期末手当及び勤勉手当の支給並びに関係する法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末におけるこれらの支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

#### (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式により行っている。

なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として会計処理を行っている。



## 2 キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

なし。

## 3 貸借対照表等に関する注記

なし。

## 4 セグメント情報に関する注記

軌道事業の単一セグメントである。

## 5 減損損失に関する注記

なし。

## 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条第2号を適用し、通常の賃貸借契約に係る方法に準じて会計処理を行っている。

### (2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引以外のものに係る当事業年度の末日における未経過リース料相当額

支払時期	未経過リース料相当額
令和2年度	1,956,828円
令和3年度以降	1,514,496円
合計	3,471,324円

## 7 その他の注記

退職給付引当金の取崩し

令和元年度において、退職手当として93,436,890円を支給するため、退職給付引当金93,436,890円を取り崩して使用した。

## (5) 附属明細書

### ア 令和元年度札幌市軌道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

#### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△	74,898,132
減価償却費		622,231,255
固定資産除却費		28,143,877
退職給付引当金の減少額	△	95,449,383
賞与引当金の減少額	△	14,950,446
特別損失		10,000,578
長期前受金戻入額	△	430,342,658
受取利息及び受取配当金	△	189,216
支払利息		8,499,016
未収金の減少額		55,544,180
その他流動資産の減少額		1,500
未払金の減少額	△	16,446,982
その他流動負債の減少額	△	1,480,794
<b>小計</b>		<b>90,662,795</b>
利息及び配当金の受取額		189,216
利息の支払額	△	8,519,345
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>82,332,666</b>

#### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	1,443,035,024
一般会計からの繰入金による収入		7,900,000
工事負担金による収入		1,204,885,036
特定収入に係る控除対象外消費税等による支出	△	123,852,975
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△	<b>354,102,963</b>

#### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入		1,210,000,000
一時借入金の返済による支出	△	1,210,000,000
建設債による収入		295,000,000
建設債の償還による支出	△	152,928,258
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>142,071,742</b>

資金減少額	△	129,698,555
資金期首残高		<u>469,633,959</u>
資金期末残高		339,935,404

イ 収益費用明細書

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考	
(収益) 軌道事業収益	営業収益	運輸収益	旅客運輸収益	1,895,762,889		
				1,362,023,687		
				1,302,827,616		
				1,302,827,616		
				59,196,071		
				46,205,100		
				12,607,384		
				334,729		
				48,858		
				531,726,709		
	営業外収益	受取利息 及び配当金	配当金	189,216		
				189,216		
				89,148,739		
				89,148,739		
				430,342,658		
				430,342,658		
				12,046,096		
				2,896,070		
				180,453		
				8,969,573		
2,012,493						
2,012,493						
収益合計				1,895,762,889		
(費用) 軌道事業費用	営業費用	線路保存費	(人件費)	1,970,661,021		
				1,940,648,569		
				164,189,563		
				11,792,379		
				5,292,332	予算額	5,451,000
				4,089,348	予算額	4,402,000
				409,198	予算額	723,000
				2,001,501		
				152,397,184		
				42,560,689		
				24,483,265		
				205,598		
				23,112		
				136,128		
				56,895,674		
				1,422,450		

款	項	目	節	金額	備考
			賃借料	2,472,937	
			固定資産除却費	24,197,331	
		電路保存費		91,095,956	
			(人件費)	11,424,667	
			給料	4,876,758	予算額 5,061,000
			手当等	4,188,254	予算額 4,467,000
			賞与引当金繰入額	407,592	予算額 683,000
			法定福利費	1,952,063	
			(経費)	79,671,289	
			通信施設修繕費	10,272,060	
			電気保安設備修繕費	724,980	
			電力線設備修繕費	32,282,354	
			変電所設備修繕費	3,940,900	
			その他修繕費	10,678,178	
			備用品費	841,345	
			光熱水費	11,342,830	
			印刷製本費	204,891	
			委託料	6,430,000	
			手数料	83,160	
			賃借料	335,920	
			固定資産除却費	2,534,671	
		車両保存費		238,789,414	
			(人件費)	46,519,585	
			給料	24,286,331	予算額 26,106,000
			手当等	12,396,776	予算額 16,400,000
			賞与引当金繰入額	1,750,401	予算額 3,438,000
			法定福利費	8,086,077	
			(経費)	192,269,829	
			車両修繕費	166,997,235	
			その他修繕費	1,146,042	
			動力費	4,555,657	
			油脂糸屑費	510,400	
			備用品費	1,612,788	
			光熱水費	7,180,197	
			車両清掃費	8,677,153	
			旅費	678,100	
			印刷製本費	24,000	
			委託料	503,000	
			手数料	350,857	
			賃借料	18,900	
			固定資産除却費	15,500	
		運転費		595,974,204	
			(人件費)	537,033,008	
			給料	120,521,227	予算額 124,245,000
			手当等	82,984,756	予算額 93,384,000

款	項	目	節	金額	備考
			賞与引当金繰入額	9,776,742	予算額 16,980,000
			法定福利費	82,558,403	
			報酬	237,776,602	予算額 253,968,000
			賃金	3,415,278	予算額 3,457,000
			(経費)	58,941,196	
			修繕費	2,160,000	
			動力費	52,069,282	
			備用品費	2,443,737	
			通信運搬費	151,745	
			印刷製本費	101,100	
			委託料	674,000	
			広告宣伝費	299,375	
			手数料	77,157	
			賃借料	964,800	
		運輸管理費	(人件費)	228,368,177	
			(人件費)	54,531,489	
			給料	25,893,300	予算額 26,313,000
			手当等	13,408,178	予算額 19,040,000
			賞与引当金繰入額	1,918,295	予算額 3,534,000
			法定福利費	7,125,086	
			厚生福利費	742,717	
			報酬	3,662,247	予算額 3,676,000
			賃金	1,781,666	予算額 1,991,000
			(経費)	173,836,688	
			修繕費	30,852,446	
			乗車券	222,700	
			備用品費	3,611,056	
			光熱水費	19,347,289	
			広告取扱手数料	9,122,358	
			旅費	2,349,648	
			通信運搬費	2,014,085	
			印刷製本費	315,319	
			事故費	1,439,995	
			負担金	52,399,150	
			研修費	1,836	
			報償費	100,000	
			委託料	23,518,948	
			広告宣伝費	3,421,377	
			手数料	18,953,366	
			賃借料	2,572,873	
			損害保険料	2,197,867	
			固定資産除却費	1,396,375	

款	項	目	節	金額	備考
		減価償却費		622,231,255	
			有形固定資産 減価償却費	613,769,816	
			無形固定資産 減価償却費	8,461,439	
	営業外費用			20,011,874	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		8,499,016	
			企業債利息	8,496,660	
			一時借入金利息	2,356	
		雑支出		11,512,858	
			雑費	11,512,858	
	特別損失			10,000,578	
		その他特別損失		10,000,578	
	費用合計			1,970,661,021	



ウ 固定資産明細書

(ア) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	117,723,506	55,692,390	8,395,000	165,020,896
建物	941,620,047	0	1,209,000	940,411,047
線路設備	5,911,495,003	360,939,362	68,949,628	6,203,484,737
電路設備	1,799,554,571	116,361,002	5,543,942	1,910,371,631
その他構築物	47,009,951	0	2,676,928	44,333,023
車両	4,388,096,710	554,490,738	0	4,942,587,448
機械装置	874,629,246	38,679,490	0	913,308,736
工具、器具及び備品	213,878,364	355,718	22,688,133	191,545,949
建設仮勘定	579,338,269	876,728,747	380,811,799	1,075,255,217
計	14,873,345,667	2,003,247,447	490,274,430	16,386,318,684

(イ) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
施設利用権	241,358	0	0
その他無形固定資産	17,017,889	0	0
計	17,259,247	0	0

(ウ) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
投資有価証券	87,600,000	0	0



(単位 円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
—	—	—	165,020,896	
11,067,898	1,144,010	718,758,722	221,652,325	
232,109,072	44,437,597	2,247,518,312	3,955,966,425	
87,571,086	3,005,971	595,766,032	1,314,605,599	
208,922	2,523,493	27,028,184	17,304,839	
230,728,594	0	3,171,880,042	1,770,707,406	
47,207,127	0	713,122,017	200,186,719	
4,877,117	21,520,683	169,392,762	22,153,187	
—	—	—	1,075,255,217	
613,769,816	72,631,754	7,643,466,071	8,742,852,613	

(単位 円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
42,087	199,271	
8,419,352	8,598,537	
8,461,439	8,797,808	

(単位 円)

年度末現在高	備 考
87,600,000	

エ 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	
			当年度償還高	償還高累計		
建設改良費等の財源に充てるための企業債	平成					
	22.3.25	215,000,000	21,876,407	147,778,237	67,221,763	
	23.3.24	141,000,000	14,176,228	82,568,176	58,431,824	
	24.3.29	177,000,000	17,614,847	86,513,550	90,486,450	
	25.3.28	292,000,000	28,934,485	114,705,089	177,294,911	
	26.3.27	218,000,000	21,472,743	64,034,219	153,965,781	
	27.3.24	343,000,000	33,821,391	67,507,901	275,492,099	
	28.3.24	151,000,000	15,032,157	15,032,157	135,967,843	
	29.3.30	124,000,000	0	0	124,000,000	
	29.3.30	119,000,000	0	0	119,000,000	
	30.3.29	171,000,000	0	0	171,000,000	
	30.3.29	268,000,000	0	0	268,000,000	
	31.3.28	246,000,000	0	0	246,000,000	
	31.3.28	365,000,000	0	0	365,000,000	
	令和					
	2.3.30	5,000,000	0	0	5,000,000	
	2.3.30	290,000,000	0	0	290,000,000	
計		3,125,000,000	152,928,258	578,139,329	2,546,860,671	

(単位 円)

発行価額	利率	償還終期	備考
	年 %	令和	
215,000,000	1.200	5.3.20	軌道事業費(地方公共団体金融機構)
141,000,000	1.200	6.3.20	”( “)
177,000,000	0.900	7.3.20	”( “)
292,000,000	0.600	8.3.20	”( “)
218,000,000	0.600	9.3.20	”( “)
343,000,000	0.400	10.3.20	”( “)
151,000,000	0.100	11.3.20	”( “)
124,000,000	0.050	12.3.20	”( “)
119,000,000	0.400	19.3.20	”( “)
171,000,000	0.060	13.3.20	”( “)
268,000,000	0.300	20.3.20	”( “)
246,000,000	0.010	14.3.20	”( “)
365,000,000	0.200	21.3.20	”( “)
5,000,000	0.009	15.3.20	”( “)
290,000,000	0.100	22.3.20	”( “)
3,125,000,000			



# 事 業 報 告 書



### Ⅲ 令和元年度札幌市軌道事業報告書

#### 1 概 況

##### (1) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第 3 号	令和元年度札幌市軌道事業会計補正予算（第1号）	令和 元. 6. 13	令和 元. 7. 5
第 16 号	軌道運送高度化実施計画の変更の認定についての意見に関する件	元. 6. 13	元. 7. 5
第 4 号	平成30年度札幌市軌道事業会計決算認定の件	元. 9. 17	元. 10. 28
第 14 号	札幌市会計年度任用職員の給与等に関する条例案	元. 9. 17	元. 10. 2
第 15 号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	元. 9. 17	元. 10. 2
第 8 号	札幌市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	元. 11. 28	元. 12. 11
第 9 号	札幌市職員給与条例等の一部を改正する条例案	元. 11. 28	元. 12. 11
第 12 号	令和2年度札幌市軌道整備事業会計予算	2. 2. 18	2. 3. 30
第 25 号	札幌市軌道整備事業使用料条例案	2. 2. 18	2. 3. 30
第 26 号	軌道整備事業の実施に伴う関係条例の整理に関する条例案	2. 2. 18	2. 3. 30
第 27 号	札幌市職員定数条例の一部を改正する条例案	2. 2. 18	2. 3. 30
第 30 号	札幌市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例案	2. 2. 18	2. 3. 3
第 32 号	札幌市恩給条例及び札幌市職員退職給与条例を廃止する条例案	2. 2. 18	2. 3. 3
第 46 号	軌道事業の廃止に関する件	2. 2. 18	2. 3. 3
第 51 号	令和元年度札幌市軌道事業会計補正予算（第2号）	2. 2. 18	2. 3. 3
報告第1号	平成30年度決算に係る札幌市健全化判断比率報告	元. 9. 17	
報告第2号	平成30年度決算に係る札幌市各公営企業資金不足比率報告	元. 9. 17	

##### (2) 行政官庁認可事項

件名	申請先	申請年月日	認可年月日
軌道運送高度化実施計画の変更認定申請書 (軌道整備事業のみなし特許認可)	国土交通大臣	令和 元. 5. 31	令和 元. 11. 25
軌道事業の旅客運賃上限変更許可申請 (貸切運賃以外の認可事項)	国土交通大臣	元. 7. 2	元. 9. 5
軌道事業の旅客運賃上限変更認可申請 (貸切運賃の認可)	北海道運輸局長	元. 7. 2	元. 9. 5
軌道運輸事業廃止許可申請 (軌道事業特許の廃止)	国土交通大臣	2. 3. 5	2. 4. 1

(3) 職員に関する事項

職員定員及び現員数

(課所別内訳)

(令和2年3月31日)

部 別	課 所 別	定 員	現 員				備 考
			事 務 職 員	技 術 職 員	そ の 他 の 職 員	計	
事業 管理部	総 務 課	人 2	人 1	人 1	人 0	人 2	
	計	2	1	1	0	2	
高 速 電 車 部	運 輸 課	34	16	0	17	33	
	施 設 課	6	0	6	0	6	
	車 両 課	12	0	11	0	11	
	電 気 課	4	0	4	0	4	
	計	56	16	21	17	54	
休 職 者		1	0	1	1	2	
合 計		59	17	23	18	58	

(職種別内訳)

(令和2年3月31日)

区 分		事 務 職 員	技 術 職 員	乗 務 員	そ の 他 の 職 員	計
損 益 勘 定	定 員	人 17	人 13	人 18	人 1	人 49
	現 員	17	13	18	0	48
	差 引	0	0	0	△ 1	△ 1
資 本 勘 定	定 員	0	10	0	0	10
	現 員	0	10	0	0	10
	差 引	0	0	0	0	0



(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

ア 路面電車の定期料金等を次のように改定し、令和元年10月1日から実施した。

(単位 円)

料金	定期券等の種類	旧料金	新料金	
普通定期料金	通勤定期券	1月券	8,040	8,190
		3月券	22,910	23,330
	通学定期券(大人)	1月券	5,760	5,870
		3月券	16,420	16,720
	通学定期券(小児)	1月券	3,600	3,670
		3月券	10,260	10,450
特殊定期料金	特殊通勤定期券	1月券	4,020	4,090
		3月券	11,460	11,670
	特殊通学定期券(大人)	1月券	2,880	2,930
		3月券	8,210	8,360
	特殊通学定期券(小児)	1月券	1,800	1,830
		3月券	5,130	5,230
特殊料金	中学生以上の者 1人1乗車につき	100	100	
	小学生以下の者 1人1乗車につき	50	50	
貸切料金	普通車1台1周以内 1回につき	18,000	18,340	
	3連接車1台1周以内 1回につき	21,600	22,000	
1日乗車料金	どサンコパス	360	370	

注 貸切料金の「3連接車」とは、低床車両(ポラリス)のことである。

イ 乗継定期料金を次のように改定し、令和元年10月1日から実施した。

(7) 路面電車・高速電車乗継定期料金

(単位 円)

種類		旧料金	新料金
乗継通勤定期券	1月券	8,040	8,190
	3月券	22,910	23,330
乗継通学定期券(大人)	1月券	5,760	5,870
	3月券	16,420	16,720
乗継通学定期券(小児)	1月券	3,600	3,670
	3月券	10,260	10,450
乗継三角定期券	1月券	6,900	7,030
	3月券	19,670	20,030
乗継特殊通勤定期券	1月券	4,020	4,090
	3月券	11,460	11,670
乗継特殊通学定期券(大人)	1月券	2,880	2,930
	3月券	8,210	8,360
乗継特殊通学定期券(小児)	1月券	1,800	1,830
	3月券	5,130	5,230

注1 本表は、路面電車及び高速電車1区の乗継定期料金のうち、路面電車の配分額である。

注2 乗継三角定期券とは、自宅、学校、勤務場所等の3点を結ぶ定期券のことである。

## (イ) 路面電車・他企業自動車乗継定期料金

(単位 円)

種類		旧料金	新料金
乗継通勤定期券	1月券	6,430	6,550
	3月券	18,330	18,670
乗継通学定期券 (大人)	1月券	4,610	4,700
	3月券	13,140	13,380
乗継通学定期券 (小児)	1月券	2,880	2,930
	3月券	8,210	8,360
乗継三角定期券	1月券	5,520	5,620
	3月券	15,730	16,020
乗継特殊通勤 定期券	1月券	3,220	3,280
	3月券	9,180	9,350
乗継特殊通学 定期券(大人)	1月券	2,310	2,350
	3月券	6,580	6,700
乗継特殊通学 定期券(小児)	1月券	1,440	1,470
	3月券	4,100	4,180

注 本表は、路面電車及び他企業自動車1区の乗継定期料金のうち、路面電車の配分額である。

## (ウ) 路面電車・他企業自動車・高速電車乗継定期料金

(単位 円)

種類		旧料金	新料金
乗継通勤定期券	1月券	8,040	8,190
	3月券	22,910	23,330
乗継通学定期券 (大人)	1月券	5,760	5,870
	3月券	16,420	16,720
乗継通学定期券 (小児)	1月券	3,600	3,670
	3月券	10,260	10,450
乗継三角定期券	1月券	6,900	7,030
	3月券	19,670	20,030
乗継特殊通勤 定期券	1月券	4,020	4,090
	3月券	11,460	11,670
乗継特殊通学 定期券(大人)	1月券	2,880	2,930
	3月券	8,210	8,360
乗継特殊通学 定期券(小児)	1月券	1,800	1,830
	3月券	5,130	5,230

注 本表は、路面電車、他企業自動車1区及び高速電車1区の乗継定期料金のうち、路面電車の配分額である。

## 2 工 事

### (1) 建設改良工事の概況

工 事 名	施行内容	工 事 費	着工年月日	しゅん工 年 月 日	備 考
路面電車1100形低床車両 (2次車)製造	一式	円 237,720,000	平成 31. 1. 11	令和 2. 2. 13	債務負担行為
路面電車電車線路改良電気設備工事 (その6)	一式	44,000,000	31. 4. 23	元. 12. 6	
新山鼻変電所直流遮断器増設工事	一式	38,500,000	令和 元. 5. 9	2. 3. 16	
路面電車山鼻線軌道改良工事 (その1)ほか軌道更新工事	一式	110,591,800	元. 5. 28	2. 1. 22	
電車事業所改良建築工事等実施設計 (その2)	一式	12,540,000	元. 5. 30	2. 3. 9	
中央図書館前停留場改修工事	一式	105,382,200	元. 6. 10	2. 1. 31	
(仮称)山鼻西変電所ほか1施設 新築等電気設備工事	一式	27,990,600	元. 6. 18	2. 3. 27	
(仮称)山鼻西変電所 新築機械設備工事	一式	28,640,700	元. 7. 17	2. 3. 27	
(仮称)山鼻西変電所 新築建築工事	一式	108,059,600	元. 7. 17	2. 3. 27	
路面電車山鼻線軌道改良工事 (その2)	一式	92,046,900	元. 7. 30	2. 2. 14	
(仮称)山鼻西変電所 受変電設備設置工事	一式	292,710,000	元. 8. 5	—	債務負担行為
路面電車電車線路改良電気設備工事 (その7)	一式	58,300,000	元. 8. 6	2. 2. 6	
普通レール	一式	23,012,000	元. 10. 9	2. 3. 3	
並枕木ほか	一式	11,109,538	元. 11. 19	2. 1. 22	
マンガンポイントほか	一式	12,401,400	元. 11. 27	2. 3. 31	
路面電車1100形低床車両 (3次車)製造	一式	318,000,000	元. 12. 23	—	債務負担行為
普通レール	一式	11,058,300	2. 1. 23	2. 2. 14	
ゴムシュート	一式	10,293,250	2. 1. 27	2. 3. 31	
路面電車山鼻線ほか1線軌道 改良工事軌きょう組立業務	一式	32,120,000	2. 1. 28	2. 3. 26	
その他	1000万円未満 の工事	193,817,776	—	—	
計		1,768,294,064			

## (2) 保存工事の概況

工 事 名	施 行 内 容	工 事 費	着工年月日	しゅん 年 月 日	備 考
豊水すすきの乗務庁舎ほか2施設 煙突断熱材改修工事	一 式	円 21,136,643	令和 元. 7. 9	令和 元. 12. 9	
電車線側柱建替工事	一 式	2,343,000	元. 9. 9	元. 11. 15	
電車線側柱建替工事 (電車事業所前曲線部)	一 式	2,732,503	元. 9. 17	元. 12. 13	
スパン線補修工事	一 式	2,321,000	元. 10. 23	元. 12. 27	
そ の 他	200万円未満 の工事	301,169,635	—	—	
計		329,702,781			

### 3 業 務

#### (1) 業務量

区 分	元 年 度	30 年 度	比 較	
			増 減 △	増 減 △ 率
営 業 キ ロ 数	8,905 <sup>km</sup>	8,905 <sup>km</sup>	0 <sup>km</sup>	0.0 <sup>%</sup>
在 籍 車 両 数	36 <sup>両</sup>	34 <sup>両</sup>	2 <sup>両</sup>	5.9
走 行 キ ロ 数	886,887 <sup>km</sup>	896,440 <sup>km</sup>	△ 9,553 <sup>km</sup>	△ 1.1
輸 送 人 員	8,580,401 <sup>人</sup>	8,765,569 <sup>人</sup>	△ 185,168 <sup>人</sup>	△ 2.1

#### (2) 事業収入（経常収益）に関する事項

区 分	元 年 度	30 年 度	比 較	
			増 減 △	増 減 △ 率
営 業 収 益	1,362,023,687 <sup>円</sup>	1,423,654,678 <sup>円</sup>	△ 61,630,991 <sup>円</sup>	△ 4.3 <sup>%</sup>
営 業 外 収 益	531,726,709	453,806,155	77,920,554	17.2
計	1,893,750,396	1,877,460,833	16,289,563	0.9

#### (3) 事業費（経常費用）に関する事項

区 分	元 年 度	30 年 度	比 較	
			増 減 △	増 減 △ 率
営 業 費 用	1,940,648,569 <sup>円</sup>	1,853,510,438 <sup>円</sup>	87,138,131 <sup>円</sup>	4.7 <sup>%</sup>
営 業 外 費 用	20,011,874	18,833,823	1,178,051	6.3
計	1,960,660,443	1,872,344,261	88,316,182	4.7

#### (4) その他主要な事項

特記事項なし。

#### 4 会 計

##### (1) 重要契約の要旨

契約年月日	契 約 金 額	契 約 内 容	契 約 の 相 手 方
令和 元. 5. 28	円 105,051,600	路面電車山鼻線軌道改良工事 (その1)ほか軌道更新工事	札 建 工 業 株 式 会 社
元. 7. 17	108,273,000	(仮称)山鼻西変電所 新築建築工事	協 和 建 設 株 式 会 社
元. 8. 5	336,600,000	(仮称)山鼻西変電所 受変電設備設置工事	富 士 電 機 株 式 会 社
元. 12. 23	517,000,000	ブルーム回転式電動四輪 除雪車製	札 幌 交 通 機 械 株 式 会 社
元. 12. 23	534,600,000	路面電車1100形低床車両 (3次車)製	ア ル ナ 車 両 株 式 会 社
2. 1. 14	126,500,000	(仮称)山鼻西変電所 新設ほか工	日 本 電 設 工 業 株 式 会 社
2. 2. 3	169,070,000	路面電車電力管理システム 設置工	株 式 会 社 日 立 製 作 所
2. 3. 31	198,550,000	路面電車山鼻線ほか2線 軌道改良工	札 建 工 業 株 式 会 社

##### (2) 企業債及び一時借入金の概況

###### ア 企業債

借 入 先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
地方公共団体金融機構	円 2,404,788,929	円 295,000,000	円 152,928,258	円 2,546,860,671
計	2,404,788,929	295,000,000	152,928,258	2,546,860,671

###### イ 一時借入金

借 入 先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
高速電車事業会計	円 0	円 1,210,000,000	円 1,210,000,000	円 0
計	0	1,210,000,000	1,210,000,000	0

##### (3) その他会計経理に関する重要事項

特記事項なし。

## 5 そ の 他

### 他会計補助金等の使途について

- (1) 一般会計補助金（収益的収入） 89,148,739円については、
- ① 軌道舗装補修費として修繕費に 72,979,891円（特定収入）、
  - ② 基礎年金拠出金負担費として法定福利費に 14,686,848円（特定収入以外）、
  - ③ 児童手当負担費として手当等に 1,482,000円（特定収入以外）
- をそれぞれ充当した。
- (2) 一般会計補助金（資本的収入） 7,900,000円については、軌道改良工事費に全額（特定収入）を充当した。
- (3) 負担金（資本的収入） 1,459,302,833円については、
- ① 路面電車活用推進費に 1,437,041,945円（うち 1,379,062,427円は特定収入、57,979,518円は特定収入以外）、
  - ② 路面電車電車線路改良電気設備工事に 20,425,428円（うち19,830,513円は特定収入、594,915円は特定収入以外）、
  - ③ 福住桑園通電線共同溝整備に伴う電車線側柱建替工事に 1,835,460円（うち 1,782,000円は特定収入、53,460円は特定収入以外）
- をそれぞれ充当した。

(参考資料)

## 令和元年度札幌市軌道事業会計決算総括表

(単位 円)

区 分		収 入		支 出		収 入 支 出	
		項 目	金 額	項 目	金 額	差 引	
当 年 度 分 收 入 及 び 支 出	収 益 的 収 入 及 び 支 出	経 常 収 入	営 業 収 益	1,467,904,181	営 業 費 用	1,997,194,818	△ 529,290,637
			営 業 外 収 益	530,511,843	営 業 外 費 用	47,470,528	483,041,315
			小 計	1,998,416,024	小 計	2,044,665,346	△ 46,249,322
			特 別 利 益	2,012,493	特 別 損 失	10,000,578	△ 7,988,085
			計	2,000,428,517	計	2,054,665,924	△ 54,237,407
	資 本 的 収 入 及 び 支 出		企 業 債	295,000,000	建 設 改 良 費	1,768,294,064	
			他 会 計 補 助 金	7,900,000	企 業 債 償 還 金	152,928,258	
			負 担 金	1,459,302,833			
			計	1,762,202,833	計	1,921,222,322	△ 159,019,489
		当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	134,614,807			134,614,807	
	合 計	3,897,246,157	合 計	3,975,888,246	△ 78,642,089		
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金		363,082,899				363,082,899	
総 計		4,260,329,056	総 計	3,975,888,246		284,440,810	



令和元年度 札幌市軌道事業会計決算書

発行 令和2年(2020年)9月  
札幌市交通局事業管理部経営計画課  
札幌市厚別区大谷地東2丁目4番1号  
電話 (011) 896-2720

市政等資料番号	01 - N03 - 20 - 1411
関係部局保存期間	1 年